

令和2年度事業所における
放課後等デイサービス自己評価表

公表：令和3年11月1日

事業所名 放課後等デイサービス すてつぷ

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		限られたスペースを、できるだけ広く使用できるように、棚の配置などを工夫しています。
	2	職員の配置数は適切であるか		○		利用人数に対して配置基準以上の人員を配置しているが、学校への迎えが重なり人員の確保が難しい場合は、送迎ルートや時間の調整を行っています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			手すりは一部のみを設置となっているが、段差はなくバリアフリー化しています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			日頃の保護者とのやりとりや保護者向けアンケートを通して、意見・要望等があった場合には、職員間で共有し協議・改善に努めています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて開示しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	外部評価は行っていませんが、定期的に法人第三者委員の方に来所していただき、助言を受け業務改善に努めています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部研修の参加や内部研修を実施しています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			定期的に保護者と面談を行い、アセスメントをし支援計画を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	アセスメントツールは使用していないが、医療機関で行った発達検査結果をもとに状況の把握や支援につなげています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			行事や個別課題、活動内容について、担当職員を中心に計画し、全職員で内容の検討を行い実施しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○		季節に合わせた製作や活動内容を取り入れるなど固定化しないよう工夫しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		細やかな設定にて支援できるよう努めています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個別活動と集団活動を組み合わせ取り組んでいます。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前に打ち合わせを行い、当日の活動内容や職員の動きなどを確認しています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			夕方に打ち合わせを行い、利用児童の様子や支援内容の共有、翌日の活動内容などを確認しています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的に、全職員で児童の成長の様子や課題等を話し合い、見直しを行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			主に児童発達支援管理責任者が参画しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○		学校へ迎えに行った際に、先生とその日の児童の様子や支援内容について情報の共有を図っています。また、定期的ではないが、必要に応じて学校と支援についてその都度会議を行っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在、医療的ケアが必要な子どもの受け入れはしていないが、情報の共有や知識・技術の習得に努めています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		相談支援事業所等と連携しながら情報共有と相互理解を図れるよう努めています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか			○	現在、対象となる児童はいないが、必要な場合には保護者の同意を得て、情報提供に努めています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			児童発達支援センター等が主催する研修等に参加しています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	放課後児童クラブ等から交流の要望等がありましたら、活動の機会を設けていきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			「しらかわ地域自立支援協議会 教育・こども支援部会」「障がい児通所支援事業所連絡会」に参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時や連絡帳などで状況報告等を行っています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	他事業所で実施しているペアレントプログラムを学ぶ研修のご案内をしています。職員も参加し、知識・技術の向上を図っていきます。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に、重要事項説明書や契約書を基に説明を行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			連絡ノートでやり取りをしたり、必要に応じて話を聞く時間を設けています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者会は設置していない。今後、保護者の皆様より保護者会等の開催についてご要望がありましたら、開催を検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			年3回、広報誌を発行し、行事や日中活動の様子などを発信しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報は鍵付きのキャビネットに保管しています。

	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		個々に合わせて情報伝達の方法を工夫し対応しています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○ 事業所で屋外行事を行う際には、事前に地域住民へお知らせし、ご理解・ご協力をお願いしています。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○	各マニュアルについては策定しています。保護者への細やかな説明・周知に努めていきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		毎月1回、さまざまな想定で避難訓練を実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		定期的に内部研修を行い、知識や技術の習得に取り組んでいます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○ 現在、身体拘束が必要な児童はいないため実施していないが、必要と判断した場合は保護者への説明・了解を得た上で対応していきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		保護者との面談時に、アレルギー等の有無を確認し対応しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハット報告書を作成し、全職員で情報を共有し、対策・改善に努めています。